

生徒の安全面を考えて、4号館外階段4階踊り場に「立ち入り禁止コーン」1個と、体育館側面入り口部分に設置されていたプラスチック製のこの劣化が激しいため先日撤去し、それに替わるものとして床面に装着する「土足禁止」のシール3枚、教育後援会の協力で設置いたしました。ありがとうございました。



文化祭バザー

弟燕祭(文化祭) 期間中の10月7日(土)、8日(日)の2日間にわたって、教育後援会主催でバザーを実施いたしました。コロナ禍を経て4年ぶりの文化祭バザーになります。久々の開催であったため、行き届かない点もあったと思いますが、皆さまから多くの品物をご提供いただき、お客さまも大勢お越しくださり、大盛況のうちに終了いたしました。今年度の売上は200,830円となりました。

品物をご提供いただきました皆さま、当日購入していただきました皆さま、厚く御礼申し上げます。これまでもバザーの売上金を活用し、除細動機(AED)の設置や、教材用の車椅子、レスキューセットの購入など、生徒の安全や教育活動に役立つ物を寄付させていただいております。今年度の売上金も学校と相談の上、活用させていただきます。



教育後援会だより第25号 令和6年3月1日発行
 東工大附属高校教育後援会 発行人 伊本 淳平
 HP tokodaihuzoku-koenkai.jp
 制作・印刷 株)あおむし http://www.aomushi.com



東京工業大学附属科学技術高等学校
 教育後援会だより



第25号
 2024年
 3月1日発行



受け継いで欲しい伝統・技術

教育後援会会長 伊本 淳平

生徒の皆様、保護者の皆様におかれましては、いつも教育後援会の活動にご理解と多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。

詳細は5月の総会にてご報告致しますが、令和5年度に於きましても皆様より多大な額の助成金を頂き、全額高校に納入致しました。これもひとえに教育後援会役員を含めた皆様のご協力のおかげであり、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行となり、学校行事も元の形で順次再開されてきており大変喜ばしい限りです。

我々教育後援会でも、弟燕祭にて数年ぶりにバザーを開催し以前と同じ規模の売り上げを達成致しました。こちらも皆様のご協力のおかげであり、併せて御礼申し上げます。(※バザーの売り上げは生徒さんに必要な物品の購入費等に充当致します。)

また、昨年度に引き続き庭園見学会も芝離宮にて実施し、残るもう一つの大きな行事であるお料理教室についても4年ぶりに開催することが出来、講師シェフの大塚先生やご参加頂いた保護者の皆様からは大変楽しかったとのご感想を頂きました。

久しぶりに再開した文化祭でのバザーでしたが、以前は前年の記憶を頼りに「去年と同じ」と言っておけば事足りる場面も多かったのですが、役員が多くがコロナ禍期間中に入れ替わりバザー未経験の方々という事もあり、また私の細部への配慮が行き届かず、前日準備での商品運搬・陳列や当日のフロア対応、お客さんの呼び込み、更には役員さんの昼食の買い出しなどにおいて一部の方に負担が偏ってしまったりして、反省すべき点も多かったと申し訳なく思っております。この場をお借りしてお詫び致しますが、一度途切れてしまった事を元通りに再開するというのは簡単な事では無いと痛感致しました。

生徒の皆さんが学ぶ技術・技能の継承も同じで、モノづくりにおいては知識や手順などをしっかりと記録に残すことも大事ですが、実際に手を動かす事やそれを指導し世代

から世代へ引き継ぎ続けるという事が大事で、その役割を担う先生方の体制維持、またそれを実践するための施設、設備の維持も重要で相応な労力を要する事は想像に難くありません。

ITを生業とする私が言うのも何ですが、何でもかんでもITで解決みたいな最近の風潮にはいささか疑問を感じており、本校機械科の卒業生として思うのは、当時も今も行われている旋盤や溶接の実習、ドラフターを使った製図などは社会に出てからもやっておいて良かったと思える場面が多々ありました。

これからの日本を担う技術者にもこうした基本的な技術技能の習得は必要不可欠であり、これから校舎が大岡山に移転したとしても途切れる事無く続けて頂きたい教育の一環と思います。

伊勢神宮の20年に一度の遷宮も技術伝承の一つの目的としており、飛鳥時代から1,300年に渡りその姿を現代に受け継いで来る事が出来たのも、先人から守られてきた技術継承と人材育成への姿勢を貫いてきたからであり、我々も改めて見習うべきかと思えます。

本校においてもグローバルな最新技術の導入など進化し続けることはもちろん大切ですが、偉大な先人が築いてきた日本の技術力の礎や古き良き伝統は、人の手から人の手へ受け継ぐべく大切に守り続けて欲しいと思えます。

田町キャンパスで弟燕祭、バザーを開催出来るのも残り数回となってしまいました。今年は久しぶりの開催で現場の写真を撮っている余裕がありませんでしたが、次回は出来る限り多くの記録を残したいと思えました。

保護者の皆様におかれましては、引き続き教育後援会へのご理解ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

2015年3月 建築デザイン分野卒 黒丸 愛美



はじめまして。

東京工業大学環境・社会理工学院社会人間科学コース丸山研究室に所属している黒丸愛美と申します。丸山研究室はスポーツバイオメカニクス分野の研究室で、私はバレエダンサーの動作解析を中心とした研究を行っております。現在博士後期課程3年で、博士論文の執筆をしており、博士号取得を目指し日々奮闘中です。研究テーマの通り、自分自身も4歳からクラシックバレエを習い、今もバレエダンサーとして活動しながら、子供から大人までのバレエ指導も行っています。2022年の夏には大学院の授業の一環で、附属高校2年生を対象に授業も行わせていただきました。

怪我をして入学した高校時代

私は高校時代、立体造形デジタルデザイン(現:建築デザイン分野)のクラスに推薦入試を経て所属していました。そのため1月に試験があったのですが、その頃左足首の靭帯を損傷してしまう出来事が起き、入学前に手術を行うため、春休み中はほぼ入院していました。小さいころからバレエダンサーとして海外で活動したり、ミュージカルや舞台で活躍するダンサーを目指していたのですが、この怪我で未来に絶望を感じていました。



高校卒業式に友人と(本人右)

入学式の2日前に退院できたので、なんとか入学式に参加することができましたが、しばらく体育の授業はお休みしなければいけません。私は元々身体を動かすことが好きだったので、入学早々体育の見学を先生に伝えることを残念に感じていました。体育の先生方に足の怪我のことを伝えると、進藤先生から「リハビリとしてサッカー部と一緒に運動しないか」とお誘いを受けました。私は初め何かの冗談かと思いましたが、進藤先生のお話を聞き、悪くはないかなという軽い気持ちで、気づいたらサッカー部に入学することになりました。ご指導いただく方の関係で陸上部に移ったりもしましたが、この高校3年間サッカー部と陸上部での活動や、高校での体育の授業を通して、体育の先生方にサポートいただきながら科学的にスポーツに向き合うことが増え、スポーツ科学に興味を持つことになったのです。

大学時代

進路はとても迷いました。スポーツ科学にも興味はあったのですが、私は教育関係にも興味があったので、当時担任の増田先生、副担任の上村先生に沢山ご相談し、小学校教諭免許が取得できる聖心女子大学に入学を決めました。教育学科には舞踊やピラティスの研究をしている高田遼湖教授がいらっしゃり、私は高田ゼミに所属してバレエダンサーと怪我についての卒業論文執筆を行いました。また4年間、サークルはアナウンス研究会に所属し、さらに3年次から高田先生に勧誘を受けてダンス部にも所属し、神戸で行われた全日本高校・大学フェスティバルに参加したり、充実した日々を過ごしました。

しかし、心のどこかで、バレエとスポーツ科学の研究がしたいという心残りを持っていました。たまたま、集中講義



文化祭でのダンス部作品より(本人左から3番目)

でダンスの授業に参加した際、その講義を行った先生にその気持ちを打ち明けました。すると「その熱い気持ちがあるなら、大学院で研究を行ってみるのはいかがでしょうか」とアドバイスをいただき、大学院のことを色々調べ始めました。高校時代お世話になった上村先生に相談したり、研究環境に憧れを持って



アナウンス研究会の活動(本人真ん中)

いた現在所属する丸山剛生研究室にも訪問し、受験を決意しました。大学院入試は正直なところあまり手ごたえなく、合格発表まで不安でしたが、無事に合格が決まった時は人生で一番かと思うぐらい嬉しかったです。

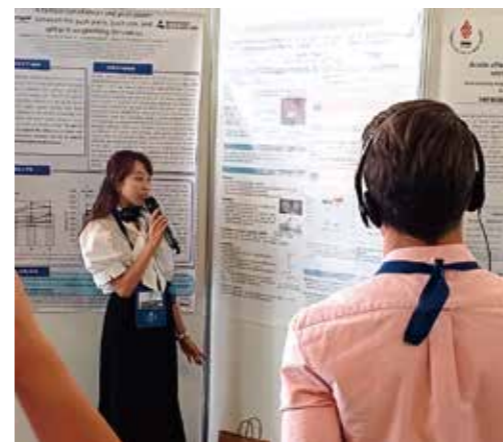
大学院での生活

高校ではもちろん理数科目を学んでいましたが、大学は文学部だったため、4年間ほとんど数字を扱うことはありませんでした。その覚悟を持って大学院に入学しましたが、ゼミでは慣れないスポーツバイオメカニクス分野の論文発表や動作解析にとっても苦労しました。丸山先生をはじめ、先輩や同期にも沢山助けられました。修士2年目になった時に、就活するか博士後期課程に進学するか迷った時もありましたが、修士2年間では研究を追求しきれていない、もっと研究したいという思いが強く、博士後期課程に進学することを決意しました。今思えばその選択は間違っていなかったと胸を張って言えます。



修士修了時に丸山先生と

修士2年目から新型コロナウイルスが猛威をふるい、オンラインの活動も並行して実験や解析を行っていましたが、博士後期2年目以降には、スペインやフランスでの学会発表に参加したり、ダンス医科学分野の研究者として自覚を持ちながら積極的な活動もできるようになったと感じています。また修士課程の時には自分自身踊ることは控えていたのですが、実験に参加いただいたバレエダンサーにお声がけいただき、バレエダンサーや指導者としての活動も再開しました。研究者、指導者、ダンサーとして挫折することや、気持ちが落ち込むこともありますが、そんな時はいつも私の周りの方々のサポートに救われ、踏ん張ることができています。



初めての国際学会での発表

今後の目標とメッセージ

私は博士号取得後、スポーツバイオメカニクス分野と教育分野の研究を融合し、クラシックバレエの発展に貢献できるような研究者になることが目標です。今はまだダンス研究がバレエ界に浸透しているとは言えませんが、引き続き現場を見て、自分自身も踊り続けることで、何が必要かを柔軟に判断できる能力を身に付けていき、目標を達成したいと思っています。

最後に皆さんにお伝えしたいことがあります。私は高校時代、決して優秀な学生ではなかったかもしれませんが、それでも周りの方々に支えられて、熱意をもって取り組むことができたので、ここまで頑張ることができたと思っています。是非皆さんも充実した悔いのない高校生活を過ごし、夢や目標を捨てずに素敵な人生を歩んでいってください。



2023年夏の舞台でバレエダンサーさんと(本人右から3番目)





第17回 シェフ大塚お料理教室

～集中力、思考力を高めるEPA、DHA～ 2024年1月27日実施

「頭をよくする食べ物？」受験生に限らず、誰もが捜し求めているものかもしれません。イワシやサバなど青い魚は、体にも頭にもよいといわれ、お魚ソングが流行しました。青い魚の油に含まれるEPAとDHAがその正体です。EPAやDHAは不飽和脂肪酸の一種で、コレステロールや中性脂肪を減らし、血液の流れをよくする作用があり、脳血栓、心臓病やガンなど生活習慣病を防ぐ効果があるといわれています。

知能や記憶力が向上するという、確かな実験結果がないので何ともいえませんが、日本人は魚を食べているので優秀な民族だという人もいます。また魚嫌いな人は認知症になりやすいという調査結果もあるようです。脳の中にある記憶を司る「海馬」というところにDHAが多く存在しているのですが、認知症の人にはDHAが少ないという報告もあります。そして、EPAやDHAを含む青い魚を好んで食べるの方が、知能の向上は別にして、精神状態が安定していて、攻撃的ではないという実験結果もあります。不安やストレスは集中力や思考力を低下させます。



何時も平常心でいられるように、魚を食べる習慣をつけるとよいでしょう。しかし、DHAやEPA

などの不飽和脂肪酸は酸化しやすい性質があります。抗酸化物質といわれている緑黄色野菜やナッツ類、ゴマ、植物油など、ビタミンEを含むものと一緒に摂るとよいでしょう。従来親しまれている料理や献立は、抗酸化物質との組み合わせで食べていたものが多く、理にかなった食べ方をしていたことになりま。たとえば、アジのたたきにほうれん草のゴマ和えなど。単品メニューではイワシのゴマ焼き、トマト煮、サバの竜田揚げなど…。試験のとき、平常心で取り組めば、よい結果を生むことは間違いありません。EPAやDHAを食べているから大丈夫と暗示にかけて本番に臨みましょう。



くずし豆腐のショウガ風味スープ

材料8人分レシピ

チキンスープ	1200 cc
ショウガ千切り	20 g
カニカマ棒	8本ほぐす
絹ごし豆腐	1丁
塩・コショウ	少々
片栗粉	大さじ1
ごま油	少々
万能ネギ	2本小口切り

作り方

1. チキンスープにショウガの千切りを入れて火にかけ、沸騰したら、カニカマほぐしを入れる。
2. 豆腐を手で潰して入れ、塩・コショウで味を調える。
3. 水で溶いた片栗粉を入れてとろみをつける。
4. ゴマ油を入れ風味をつけ、カップに分けて、小口のネギをちらす。

サバの梅じょうゆ焼き

材料8人分レシピ

サバ	8切れ
小麦粉	適量
サラダ油	適量
梅干し(種を除く)	5~6個(50g)
酒	3/5カップ
みりん	2/5カップ
しょうゆ	1/4カップ
きゅうり	3本
塩	小さじ1
ゴマ油	小さじ2~3
いりゴマ(白)	大さじ2
青じその千切り	8枚分

作り方

1. サバは全体に薄く小麦粉をまぶす。
2. 梅じょうゆをつくる。Aの梅干しは包丁でたく。ポウルに他のAとともに入れてよく混ぜ合わせる。
3. フライパンにサラダ油を熱し、1のサバを皮目を下にして入れ、4~5分かけて両面を焼く。サバに火が通ったら2の梅じょうゆを加えて煮からめる。
4. キュウリはめん棒などでたたき、食べやすい大きさの乱切りにする。ポウルに塩とゴマ油を入れて混ぜ、キュウリを加えてあえる。さらにいりゴマを加えて混ぜる。
5. 器に3のサバを盛り、青じそを天盛りにする。4のキュウリのゴマあえを添え盛る。



チンゲン菜と卵の炒め合わせ

材料8人分レシピ

卵	6個
塩	小さじ1
コショウ	少々
サラダ油	大さじ3
チンゲン菜	400g
ハム	6枚
生しいたけ	6枚
ニンニク(薄切り)	4~5枚(1片)
サラダ油	大さじ2
塩	小さじ1
コショウ	少々
酒	大さじ2
カキ油ソース	小さじ2

作り方

1. 6個の卵を割りほぐし、Aの調味料を入れて混ぜる。
2. チンゲン菜は5~6cmの長さに切る。
3. ハムは放射状に切る。生しいたけはそぎ切りにする。
4. フライパンに油大さじ3を熱して1を入れ、大きく混ぜながら炒り卵を作って、皿にとる。
5. 油大さじ2を足し、ニンニクを弱火で炒める。チンゲン菜としいたけ、ハムを加えて炒め、Bで味をつける。
6. 4を混ぜて盛り付ける。



ブルーベリーの天板バナナケーキ

材料20人分レシピ(内寸26.5×37 cmの天板1枚分)

バナナ	3本(150g)
プレーンヨーグルト	90g
ブルーベリー(冷凍)	150g
薄力粉	220g
ベーキングパウダー	小さじ3
卵	5個
グラニュー糖	135g
サラダ油	60g

作り方

1. ぐるぐる混ぜて生地作り
ポウルに卵を割りほぐし、砂糖を加えて泡立器で混ぜる。粉を加え、粉っぽさがなくなるまで混ぜ、サラダ油を加えてさらに混ぜる。
ゴムベラに持ち替え、つぶしたバナナとヨーグルトを加えて、ざっと混ぜる。
2. 天板に流してトッピング
オープン用シートを天板よりひとまわり大きく切り、天板に敷く。1の生地を一度に流し入れ、天板の端までゴムベラで均等にならす。
トッピング用のバナナとブルーベリーを全面に散らす。
3. こんがり焼いたらでき上がり
200℃のオープンで全体に焼き色がついたらトッピング用にとっておく。残りはヨーグルトとともに小さめのポウルに入れ、フォークで粗くつぶして混ぜる。
◎粉類は万能こし器でふるう。
◎オーブンを200℃に予熱する。



下ごしらえ

◎バナナは1本を3mmの輪切りにしてトッピング用にとっておく。残りはヨーグルトとともに小さめのポウルに入れ、フォークで粗くつぶして混ぜる。
◎粉類は万能こし器でふるう。
◎オーブンを200℃に予熱する。



お料理教室(2024年1月27日実施) アンケート

- ボケ防止に効くレシピがあれば教えてほしいです。
- 大塚シェフの経歴を見て、勝手にフレンチなどのお料理を作っていたので、思いがけず家庭料理を作ることができ、家でも試せそうで良かったです。
- 準備がたいへんであったと思いますが、おかげ様で楽しい時間を過ごせ感謝しています。日々のお弁当に頭を悩ませているので、そのヒントなどがあると嬉しいです。ありがとうございました。



高野豆腐のひき肉はさみ煮

材料8人分レシピ

高野豆腐	4個(60g)
鶏ひき肉	200g
長ねぎ	1/2本
しょうがみじん	小さじ1
レンコン	1/2節(60g)
溶き卵	1/2個
塩	少々
しょうゆ	大さじ1 1/2
片栗粉	大さじ1
だし汁	3カップ
万能しょうゆ	1/2カップ
砂糖	小さじ3
キヌサヤ	16枚
水溶性片栗粉	大1:2(水)
青汁の皮千切り	適量

作り方

1. 高野豆腐は水で戻して、水気をよく絞る。縦半分に切って、厚みの中央に切り込みを入れる。(下記ポイント①)
2. 長ねぎはみじん切りにし、レンコンは皮をむいてみじん切りにする。ポウルにAを入れて混ぜ、片栗粉を加えてよく練り混ぜる。
3. 1の高野豆腐の切り込みに2の肉ダネを詰めてはさむ。同様に計8個つくる。(下記ポイント②)
4. 鍋にBを入れて火にかけて、煮立ったら3を入れ、落としぶたをして15~20分煮る。
5. キヌサヤを加えて1分位煮る。高野豆腐の上にキヌサヤを盛る。
6. 鍋に残った煮汁を煮立て、水溶性片栗粉を加えてとろみをつけ5にかける。

(ポイント)

- ① 高野豆腐は左右をつけたまま輪になるように切り込みを入れる。
- ② 切り込みを入れたところに肉だねをきっちり詰めてはさむ。

しょうゆ	200cc
みりん	200cc
昆布	5cm角1枚

密封容器に入れて1日おく。
※冷蔵庫に入れて約3カ月保存可能。
その場合は2~3日したら昆布は取り出す。

教育後援会の三つの事業では、コロナ禍の間、庭園見学会だけが細々と開催されていましたが、今年から文化祭バザーとシェフのお料理教室も復活し、通常運営となりました。庭園見学会が開催されたのは11月25日(土)。今年で15回目を迎えました。場所は、旧芝離宮恩賜庭園です。附属高校のある田町駅のお隣、浜松町駅に隣接する大名庭園です。不思議とまだ一度も訪れていませんでした。それほど広い庭園ではありませんが、役員、保護者同士の親睦、情報交換などもゆっくりしたいとのご希望があり、ここが選ばれました。



旧芝離宮恩賜庭園について

江戸初期の大名庭園の一つです。回遊式潮入林泉庭園の特徴をよくあらわした庭園で、池を中心とした庭園の区画や石の配置は、非常に優れています。明暦(1655~1658年)の頃に海面を埋め立てた土地を、延宝6年(1678年)に老中・大久保忠朝が4代将軍家綱から拝領しました。忠朝は屋敷を建てるにあたり、藩地の小田原から庭師を呼び庭園を造ったと言われています。庭園は「楽壽園」と呼ばれていました。



その後、幾人かの所有者を経たのち、幕末頃は紀州徳川家、明治4年には有栖川宮家、同8年に宮内省の買上げ、翌9年に芝離宮となりました。離宮は、大正12年の関東大震災の際に建物や樹木に大変な被害を受けましたが、翌年の大正13年には、皇太子(昭和天皇)のご成婚記念として東京市に下賜され、園地の復旧と整備を施し、同年に一般公開しました。昭和54年、国の「名勝」に指定されました。(東京都公園協会「公園に行こう」より抜粋)



園地の復旧と整備を施し、同年に一般公開しました。昭和54年、国の「名勝」に指定されました。(東京都公園協会「公園に行こう」より抜粋)

見学開始

午後2時過ぎに正門内藤棚前の広場に集合しました。参加者は、伊本会長をはじめ、仲道先生、益田先生、連絡係の今田先生、増田先生、後援会の役員さん、保護者の皆様など合わせて41名となりました。また、お料理教室でお世話になっている大塚シェフご夫妻もご参加いただきました。



はじめに伊本会長のご挨拶をいただき、全体集合写真を撮影後、見学を開始しました。

九尺台と超高層ビル借景

藤棚から池を時計回りに出発しましたら、袴を着けた凛々しい若者たちが、何やら長いものを持ち歩いていました。庭園北側に弓道場ありそこに入って行くようです。小池の橋を渡り、池の浮島を右手に見ながら進むと、「海水取水口跡」が左手に見えきました。前述に「回遊式潮入林泉庭園」と書きましたが、現在は周囲が埋め立てられてしまい、残念ながら潮入形式ではありません。すぐお隣の「浜離宮恩賜公園」は海に面していますので、今でも潮入形式を見ることが出来ます。ご興味のある方は訪問をおすすめします。蓬莱山に見立てた「中島」、それに掛けられた「八つ橋」を見ながら「東屋」まで来ると「九尺台」があり見晴らしが良いです。昔は殿様がここに登り、海辺の様子を眺めたとあります。今の風景は、40階建てのソフトバンク本社ビルがそびえています。あらためて周囲を見回すと、全方向高層ビルに囲まれています。庭園北側は、汐留芝離宮ビルディング21階と汐留ビルディング24階など。東側が今のソフトバンク本社。南側は東京ガス27階、浜松町ビル(元東芝ビル)40階。西側は浜松町駅を挟んで世界貿易センタービルと思ったら、解体されありません。ビックリしました。再開発事業が進行中で南館39階が2021年に竣工、2027年に本館が竣工予定です。まさに超高層ビルを借景とし、現代と江戸時代が渾然一体となった大名庭園です。後に出てくる「大山」高さ4.5mや前出の「九尺台」など数カ所の登れる築山があります。高さはとても低いのですが、庭園全てを見晴



念ながら潮入形式ではありません。すぐお隣の「浜離宮恩賜公園」は海に面していますので、今でも潮入形式を見ることが出来ます。ご興味のある方は訪問をおすすめします。蓬莱山に見立てた「中島」、それに掛けられた「八つ橋」を見ながら「東屋」まで来ると「九尺台」があり見晴らしが良いです。昔は殿様がここに登り、海辺の様子を眺めたとあります。今の風景は、40階建てのソフトバンク本社ビルがそびえています。あらためて周囲を見回すと、全方向高層ビルに囲まれています。庭園北側は、汐留芝離宮ビルディング21階と汐留ビルディング24階など。東側が今のソフトバンク本社。南側は東京ガス27階、浜松町ビル(元東芝ビル)40階。西側は浜松町駅を挟んで世界貿易センタービルと思ったら、解体されありません。ビックリしました。再開発事業が進行中で南館39階が2021年に竣工、2027年に本館が竣工予定です。まさに超高層ビルを借景とし、現代と江戸時代が渾然一体となった大名庭園です。後に出てくる「大山」高さ4.5mや前出の「九尺台」など数カ所の登れる築山があります。高さはとても低いのですが、庭園全てを見晴



らせ、ダイナミックで立体的な眺望を堪能できます。周囲の100m、200m越の高層ビルを遠景として取り込み、楽しいプチハイキングとなりました。



小田原の石

池の中で一番大きい「大島」を見ながら進むと、石がたくさん配された「根府川山」があります。小田原藩主の忠朝が藩地元から姿形の良い石を運び込み様々な風景を作らせたようです。「枯滝」や「中島」など石の荒々しい配置が面白い。「石柱」は藩地にあった北条の旧臣邸宅の門柱を組み合わせ、モノリスのような不思議さと茶室的な趣も表す造形となっています。数寄心満載の自由闊達な石組みに対し、「中島」に架かる「西湖の堤」には中国名勝風景、禅文化に発する詩文や山水画への憧れを強く感じられました。「砂浜」、「雪見灯籠」と「州浜」の玉石など池の表情を多彩なものとしています。自然の石と人工的に加工された石を巧みに配置した「石の名園」を楽しむことが出来ました。



庭師との語り

終了時間が近づき、三々五々正門付近に戻ってきました。夕景の中、庭師達が小ぶりな五葉松の雪吊り、菰巻き作業をしていました。それを見ていた何人かの保護者に庭師が、「金沢のように実際に雪が降る訳ではないが、冬景色としてやっている」など、色々説明してくれました。庭は生き物です。手を抜くとあっという間にダメになります。庭師の方々の丹精が命を吹き込み、庭師の演出が輝きを与えています。石の上に落ちた椿、つくばいの水底の赤い紅葉、偶然の景色ではありません。庭師の方々の粋な計らいです。「庭の師」つまり庭の先生ですから色々教えてもらおうと、もっとよく理解でき深く庭園を楽しめます。



お天気にも恵まれ、美しく色付いた桜もみじの中、皆様ゆったりと巡り歩く、和やかで楽しい見学会となりました。ありがとうございました。

